

事前評価調書

I 事業概要																														
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）																													
地区名	主要地方道豊田明智線（豊田市枝下町工区）																													
事業箇所	豊田市枝下町																													
事業のあらまし	<p>当該路線は、猿投グリーンロード枝下ICに接続しており豊田市中心地への経路にもなっている。</p> <p>また当該区間は小学校の通学路に指定されているが、当該区間の歩道は十分に整備されておらず、通学児童が危険な状態にさらされている状況にある。</p> <p>こうした背景から、本事業は歩道を整備することにより、危険通学路の解消及び歩行者等の安全確保を図るものである。</p>																													
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①危険通学路の解消</p> <p>②歩行者等の安全確保</p> <p>【副次目標】</p> <p>-</p>																													
事業費	事業費		内訳																											
	0.3億円	■工事費 0.3億円、□用補費		億円、□その他	億円																									
事業期間	採択予定年度	2021年度	着工予定年度	2021年度	完成予定年度	2022年度																								
事業内容	・歩道設置 L=130m																													
II 評価																														
①事業の必要性	1) 必要性	歩道が未整備であり、通学児童を始めとした歩行者等の安全が確保されていないため、歩道整備の必要がある。																												
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>通学児童や住民の安全な歩行空間を確保するため、歩道設置が必要である。</p>																											
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工種区分</td> <td>工事</td> <td>←</td> <td>→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">0.3</td> <td>0.3</td> </tr> </tbody> </table>							2021	2022	2023	2024	2025	合計	工種区分	工事	←	→					事業費（億円）		0.3					0.3
			2021	2022	2023	2024	2025	合計																						
工種区分	工事	←	→																											
事業費（億円）		0.3					0.3																							
2) 地元の合意形成	用地取得を伴わず歩道設置事業を行うため、地元の合意形成は円滑に図られる環境にある。																													

判定	A	A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。
	【理由】	円滑な事業執行環境が整っており、事業の実効性が期待できる。
Ⅲ 対応方針		
事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。	
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容		
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <p>・ 自転車及び歩行者の通行に係る安全性の改善状況</p>		